

まつぼっくりぐみだより 10月号

担任 片岡 あゆみ

お散歩に行くときコスモスや猫じゃらし、稲穂が実りを迎え、秋の季節を身近に感じるようになりました。朝夕も少しずつ涼しくなり、気持ちの良い朝を迎える事ができる時期となりました。

さて今月は、運動会です。子ども達は、かけっこ、リレー、肋木、天狗下駄、鉄棒とたくさん身体を動かして楽しんでいます「体操服、来てきたよ」「かっこいいでしょ」と運動会を迎える事を楽しみにしています。

10月の行事

- 4日(金) 運動会ごっこ
- 8日(火) 交通訓練
- 10日(木) お弁当の日
運動会リハーサル
- 20日(日) 運動会
- 21日(月) 代休
- 29日(木) 火災訓練
消防署立合い
- 30日(水) お楽しみ会

お願い・お知らせ

- ・戸外に出かけることも多くなります。足に合った靴での登園をお願いします。
- ・毎日水筒をもたせて下さい。
- ・歯ブラシの交換をお願いします。
- ・**10日(木) はおかずつきお弁当・水筒・シート・濡れおしほいをお願いします。**
- ・21日は運動会代休となります。よろしくをお願いします。

10月の絵本

- 『むしたちのうんどうかい』『へんしんとんねる』『昆虫の図鑑』
- 『めっきらもっきらどおんどん』『ぼったのびよんこちゃん』
- 『ねずみのいもほり』『どんぐりむらのぼうしやさん』

10月の歌

- 『秋』『秋の空』
- 『どろんこことたいよう』『うれしい楽しい運動会』『こおろぎ』

●排泄

トイレのスリッパ並べはできているか、子ども達がトイレから帰った後に確認する様にしています。並べていないと「もう一度スリッパ並べておいで」と振り返りをするようにしています。中には自分のスリッパだけではなく、全部のスリッパを丁寧に並べようとする子ども達がいて感心させられる姿も見られます。またトイレトペーパーの使い方も指導しています。保育者が「こんな使い方はどうかな?」と良い例と間違った例を見せ、どちらが正しいかを答えてもらい確認し

ています。スリッパもトイレトペーパーも正しい使い方を分かっているもつつい、慌てて忘れてしまっているようですので、繰り返しの中で身につくように心がけて取り組んでいきたいと思ひます。

●食育★おつきみくつきんぐ



9月は十五夜があり「おつきみうさぎ」・「14匹のおつきみ」「パパお月さまとって」などの絵本をたくさん読み、お楽しみ会ではウサギさんとたぬきさんが十五夜についての話をしてくれました。すると次の日に「お家でお月

様を見たよ。あのね…まん丸くて中にうさぎさんがいた」「ぺったんておもちをしとらした」と話をしてくれました。そこにお友だちも加わり、「うん、ウサギさんがいたもんね」と盛り上がっていました。お月見団子のクッキングでは「お月様にあげよう」「おいしいのつくろう」とみんなで言いながら白玉粉を混ぜ手で丸めお湯の中に入れました。お団子が上がってくると「もういいいていってるよ」と教えてくれ一生懸命作りました。みんなで作ったお団子はお昼寝後のおやつにいただきます。お昼寝から起きると「お団子食べるから早く着替えよう」とみんなで着替えも速く済ませてお団子を食べました。「おいしい」「これ私がつくった」と形をみながら味わって食べていました。



●集団～なべなべ～

集団遊び『なべなべ』を楽しみました。あらかじめ二人組を決めておき、手をつなぎました。ただ欠席が多く、最初の取り組みのようにいつもと同じ二人組はできませんでした。「〇ちゃんとはしたくない」「△ちゃんが良かった」そんな声も聞かれ、『なべなべ』どころではないときもありました。まずは誰とでも手を繋がないとできないことや相手のことを考えないと回ることができないことを伝えていきました。二人組ができて、自分勝手にしてはうまく回れません。できる・できないに心が揺れて、失敗することを恐らったり、「もうしたくない」と諦めることもありましたが、繰り返し取り組むことで、相手のお友だちと気持ちを合わせる楽しさや後ろ向きから向かい合わせになれた時は喜びなべなべが大好きになってきました。失敗しても、次は気持ちをあわせてまたやってみよう! という意識が持てるようになってきています。今度は四人組へと人数が増えていく楽しさを味わっていきたく思ひます。



●身体づくり★鉄棒

「先生 ブランコみたいでしょう」と手でぶら下がったり、「ぶたの丸焼き」とぶたの丸焼きになったり、「びよんこちゃんみたい」と手と足をひっかけて逆さにぶら下がったりしながら、鉄棒を楽しんできた子ども達は遊びながら、足かけ回りが出来るようになる子ども達が増えていきました。まだ出来ない子ども達も、そんな友達を見ながらやってみようと、挑戦しています。「手を放したらダメばい。しっかり握っていないと落ちるからね」と教え合っている様子もとってもほほえましいです。

●ごっこ遊び:ぼったのびよんこちゃんごっこ

春からまつぼっくりさんのお部屋で一緒に過ごしてきたバツタのびよんこちゃんがいなくなりました。びよんこちゃんがいなくなると気が付くと「くもさんにつかまったかな」「迷子になってるんじゃない」「さがそう」とみんなで「びよんこちゃんどこ?」と呼びかけたり、散歩の帰りに飛んでいるトンボやカエルに「びよんこちゃん知りませんか?」と聞いて歩きました。部屋に帰っても他のクラスの子も達や先生に「しらない?」と心配そうに聞いていました。すると園長先生にクモさんから電話があり…「びよんこちゃんを捕まえた」との連絡!!それを聞くと「かわいそう」「僕たちが助ける」と応えてくれ「みんなどうやって助ける?」と尋ねると、べっこうバチになる!と絵本の中でべっこうバチがクモの巣からびよんこちゃんを助けているのを思い出し、みんなもべっこうバチに変身してクモからびよんこちゃんを助けるために力をつけています。



●自然～秋探し

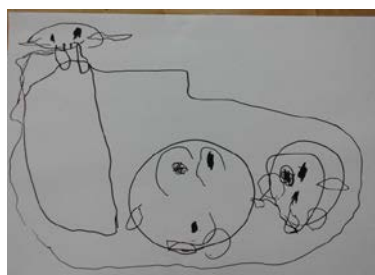
秋になり朝は涼しさも感じる事ができ、子ども達と外へ出かける日も多くなりました。みんなで温泉広場に出かけると、いろんな種類のバツタが飛んでいて「びよんこちゃんのお友だちだ」と追いかけて、「この虫って何?」と一人の子どもが尋ねると「こうろぎだよ」と教えてくれて、みんなで♪こうろぎ～の歌をうたい自然を身近で感じる事ができました。「秋ってどこにあるかな?」と探していくと川沿いに柿がなっていました。「これって何の実かな?」と尋ねると、まだ色が青かったので「あっこれ梅だ!!うめジュースの」と言っていました。「でもよーく見て。形は一緒かな?」と言うと「あっ違う、もっと丸かった」と話していると「これ柿だよ。僕の家にある」と教えてくれました。またしばらく歩くと、今度はいがぐりを発見!!「これ

はくりだよ。」とイガの所をみんなで慎重に触っていました。中身がなくなっている栗があると「これ、くまさんが食べたんじゃない?」「今音が聞こえたよ」「逃げろー」とみんなで掛け合いながら散歩を楽しみました。

夏から秋へいつもの散歩道も変わり始めたことを感じる楽しい時間でした。



●描画



今月は、**上村そらさん**の絵を紹介します。『**肋木登ってる。りおちゃんみたいに大きくなったぜ！**』と書いてる。これはお友だち。大きいスベリ台なんだよ』とそらさん。お友だちが登っている姿に憧れを持って自分も肋木に登れた喜びが自信につながってるようです。とっても嬉しそうに語ってくれました。

●詩

9月は、『お月夜』を暗唱しました。長い詩だったので、子どもが『どなたです』の部分を読み、保育士がその他の部分を読み、掛け合いを楽しみました。段々上手になると、今度は交替して、暗唱していくうちに、子ども達も詩を言えるようになりました。

おつきよ	北原 白秋
わたしゃ 木の葉よ。トントリ	トントリ トンあけくたさい
わたしゃ 風です。トントリ	トントリ トンあけくたさい
どなたです	トントリ トンあけくたさい
月のかけです。トントリ	トントリ

10月の詩は『どんぐりです』 秋になると、どんぐり探しに夢中になる子ども達はきっと、どんぐりを拾いながら、つぶやいてくれるかなと楽しみにしています。

どんぐり	こねずみ しゃん
どんぐりが ぽとぽと	ころころり
やぶのなか	ちろちろり
のねずみが	かりこりり
おいしいぞ	

●音楽

運動会に向けて、運動会の歌を楽しんでいます。歌の時間だけでなく、遊びの中でも、運動会ごっこをしながら、歌って行進して、楽しんでいます。運動会が待ちどおしい子ども達です。

●作って遊ぼう〜

温泉広場までの道に、かわいいコスモスが咲き始めました。「この花、知ってる」と尋ねると、知らない子が多かった。「コスモスって言うんだよ」と教えてあげると「かわいいお花」と何本か持ち帰りお部屋に飾り、みんなでコスモスの花を作る事にしました。線にそっての直線切も、線を線をしっかり見て切ろうとしている様子がありました。出来上がると「僕のかわいい」「私のかわいい」と自分で作ったコスモスを嬉しそうに見つめていた子ども達でした。お部屋にも子ども達の大好きなコスモスが咲いて、秋を楽しませてくれています。



10月の目標

ねらい

- ・運動会に取り組むことで、みんなと一緒にやる楽しさを感じる。
- ・今まで積み重ねた力を発揮しより豊かに遊びこんでいく
- ・身近な秋の自然に親しみ、体を動かして遊ぶ

基本的生活習慣	食事	・食べ物カードで遊ぶ ・季節の食べ物を使ってクッキング ・正しく配膳しようとする・皿に手を添える
	排泄	・排便をしたら自分で拭こうとする ・行きたいときに大人に知らせて行く ・排泄後の手洗い、スリッパ並べ・手洗い後タオルで拭く
	着脱	・シャツをズボンに入れる ・汚れたら自分で着替える ・脱いだ服をたたもうとする・着脱をじぶんでしようとする
	睡眠	・自分で布団を敷いて片付ける ・一人で寝付く ・一定時間ぐっすり眠り、気持ちよく目覚める
	健康	・健康教育『目にいい食べ物』

労働	・自分たちの生活するお部屋をきれいにするという意識を持っていく（室内の拭き掃除） ・雑巾の絞り方を覚えていく ・布団を押し入れまで運んでいく
	清潔
リズム	・しなやかな身体づくり ・両足ケンケン ・スキップ ・アヒル（つま先歩きに挑戦していく） ・糸車・ブリッジ ・カメ・メダカ ・手押し車 ・縦ギャロップ ・カエル・波と戯れる子ども達
手指探	・水、砂、泥、土に親しむ ・ハサミ（直線の連続切・厚紙を切る） ・丸い泥団子を作る 折り紙
描く	・一対一で会話をしながら描く ・頭足人が出てくる ・楽しかったことを思い出し、話しながら描く
言語・認識	・帰りの会や朝の会での友だちの話の聞こえようとする ・自分の思いを語ろうとする ・形、色による仲間集め(型はめ、ブロック) ・前後、左右、反対に気付き始める（衣服・靴） ・友達や大人の話の聞く ・当番活動・詩『』
絵本	『むしたちのうんどうかい』『へんしんとんねる』『昆虫の図鑑』『めっきらもっきらどおんどん』『どんぐりむらのぼうしやさん』 ・友達と一緒に絵本の世界のごっこ遊びを楽しむ
集団	・簡単なルールのあるあそびを楽しむ（ひっこし鬼・だるまさんが転んだ） ・家族ごっこ・お店ごっこ
音楽	・友達と一緒に歌うことを楽しむ 『どろんことたいよう』『うれしい楽しい運動会』『秋』『秋だよ』
自然	*秋の自然に気づく（こうろぎ・ススキ・コスモス・かき・栗） *色んな発見の中で、なんでだろう？どうなっているのだろうと子ども達の不思議に思う気持ちに寄り添っていくことで探究心を育てていく